

2025 年度 活動報告

担当地域:伊予市全域

活動内容:地域産品の販売促進・商品開発など

原 奈津江

1、特産品フェア・観光 PR の実施

5 月:東京新橋アンテナショップ「香川愛媛せとうち旬彩館」

9 月:DCM 美沢店特産品フェア

10 月:DCM 重信店特産品フェア

大阪コミュニティフードホール「地域おこし協力隊 5 市町連携イベント」

11 月:東京港区札の辻スクエア「港区と全国をつなぐコーナー」

12 月:東京都庁観光 PR コーナー「伊予市東温市共催特産品フェア」

2 月:東京赤坂インターシティ AIR「全国ふるさとマルシェ」

市外・県外に向けて観光 PR 及び特産品フェアに参加しました。アンテナショップ、東京都庁、ふるさとマルシェは新規企画として市役所と伊予市観光物産協会へ提案のうえ実施しました。また関係各所へ実施後に消費者の声や販売状況を分析しフィードバックすることで、新たな商品パッケージの提案や新規商品開発に繋げることができました。特産品と共に伊予市の観光 PR も行き知名度向上を図ったことで、イベントのリピーターや伊予市への来訪促進など効果がありました。



2、地域資源を活用した商品開発、試作

市内事業者と連携し、「おからクッキー」と「だし塩飴」の商品開発を行いました。おからクッキーは飼料として引き取られていた愛媛県産大豆のおからをアップサイクルし、福祉事業所に試作・商品化してもらいました。今後、伊予市の特産品を活用した種類を増やしていくにあたり、市内の高校生に自分たちが食べてみたいクッキーの提案会を関係者に向け開催しました。

また、生産者と交流する中で、規格外農作物の販路について課題があることがわかりました。そこで、いちご、キウイ、ミニトマト、甘平など試作を行い、加工品としての提案をしました。



3、SAZANAMI マルシェ企画・開催、地域イベント参加

さざなみ館横にある臨時駐車場を活用した「SAZANAMI マルシェ」を企画。駐車場の草刈りをする事で出店無料とし、刈った草は中山にある鹿牧場の鹿に食べてもらうことで、六方よしの循環となりました。第3土曜日に3か月おきの定期開催とし今までに3回開催。今後も継続して開催することで、市内外に向けた新しいイベントにしたいと思っています。

その他様々なイベントに参加、お手伝いなど地域と交流しました。





4、地域おこし協力隊研修・交流会

4月:初任者研修

10~2月:起業スクール(全5回)

10月:愛媛県地域おこし協力隊交流研修

11月:四国4県地域おこし協力隊交流研修、他市町協力隊交流ジビエBBQ

1~2月:大洲市竹林整備作業

